

日立市女性センター指定管理者（日立市らぼーる協会）



日立市男女共同参画
社会シンボルマーク

らぼーるびらち

第136号

発行

2015年3月



ドメスティック・バイオレンスを考えるパート 16

「DV 防止法改正の経験から考える
女性の貧困と子どもの貧困」

〈感想〉 貧困をめぐる問題を多くの視点から考えることができ、多方面からの支援が必要だと感じた。

※DV防止法改正により、児童虐待防止法にも【親のDVは子どもへの虐待】と位置付けられました。



男がする介護

～大切な人への介護に備えて～

〈感想〉 両親は他界したので、次は自分たち夫婦の問題として考えるようになった。どちらが介護するか、される立場になるかわからないけれど、どちらになってもうまく対応したいと思う。

こんな講座を開催しています

男女共同参画社会の実現をめざす日立市らぼーる協会は、企画委員と共にさまざまな事業や講座を開催しています。

今号は参加者の声と共にその一部をご紹介します。



男性のための料理講座

「男のキッチン 基本のキ」

〈感想〉 料理は初めてだが楽しかった。ぜひ家でも実践したい。



資格準備講座「認知症ライフパートナー検定」

～すべての人に知ってほしい認知症のこと～

〈感想〉 強い関心と重要課題であるという意識を持っている。時間があっという間に過ぎ、集中できた。

らぼーる協会企画委員による

らぼーるミニ講座

らぼーる協会企画委員は、女性センターの事業の目的に賛同し、職員とともに企画や運営をしている市民スタッフです。2年に一度公募します。今年度は、センター2階にある《らぼーるサロン》で、企画委員が講師になり月に一度のミニ講座を企画しました。バラエティーに富んだ内容にたくさんの参加がありました。そのひとコマをご紹介します。

6月 針のいらない手芸 タオルでうさぎ



かわいい作品作りに、ゆったりとした時間が流れました。



7月 卓上ゲーム オセロ&将棋



手加減なしの対戦に一喜一憂。年齢を問わず楽しみました。

8月 作ってあそぼう！紙飛行機



夏休みのミニ講座。最後に体育館で飛ばして大喜び！

9月 ラベンダーの卵型ポプリ作り



「プレゼントにも素敵！」と喜ばれました。

1月 なぜなににスマホ スマートフォンって何ができるの？



「聞きたいことがいっぱい。また開いてください」と、たくさんの声がありました。

10・11月 ストップDV!! つなげようパープルリボンの輪



リボン運動の意味を広く知ってもらうために、来館者と一緒に小さなリボンをつなげました。10月の女性センター祭りを皮切りに、11月のパープルリボン運動へと広がっていきました。



※11月は、DV防止啓発運動月間です

12月 ペーパーマジックを楽しもう 「クリスマスの切り絵と折り紙の祝い袋」



細かく切ったり、折り方の手順が難しそうでしたが、「思ったよりステキにできて満足！」と、それぞれの作品をカメラでパチリ。「楽しかったー！」「また作りたい！」とうれしい声をいただきました。

2月 ぶら〜り 地図でたどる女性センター辺り 一まずは、隣の「多賀町」ってどんな街？



歴史のある旧道や記念碑の多い多賀町。講座の後半では、現地を散策しました。

男女共同参画に向けての

リレートーク

「相互理解」

最近、赤ちゃん連れのお父さんを見かけます。しかも、横にもう一人の子どもを連れて…。助け合い、高め合う関係がもっともっと広まりますように。

企画委員 小辻

「心の中に・・・」

洗濯機を買って替えた折り、「やっと買って買った」と言い、友人に首を傾げられた。私のそばに25年余りいる人を主人と呼ばず、夫と呼び始めて久しいが、まだまだ自分の心の中に見つめ直すべきものがあるようだ。

企画委員 山田

らぼーるサロンのご案内

センター2階にある《らぼーるサロン》は、オープンスペースです。個人やグループで、休憩や打合せなどにご利用ください。



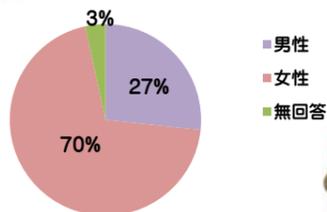
利用者アンケートより

11月17日から12月16日までの間、女性センターと鮎川体育館をご利用いただいた方たちのご協力により、利用者アンケートを実施しました。アンケートの一部をご紹介します。

【女性センター】
アンケート配布枚数 888 枚
回収 765 枚/回収率 86%
【鮎川体育館】
アンケート配布枚数 431 枚
回収 426 枚/回収率 98%

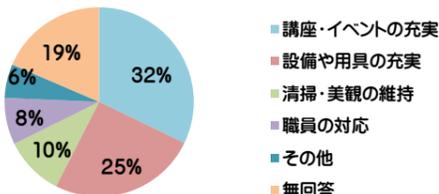
女性センター

あなたの性別は



「女性センターは、男性も利用出来るんですか？」と質問をされることがありますが、女性センター利用者の約3割が男性です。男性だけのグループもあり、年々男性利用者が増えています。女性にも男性にも優しい、愛されるセンターを目指しています。

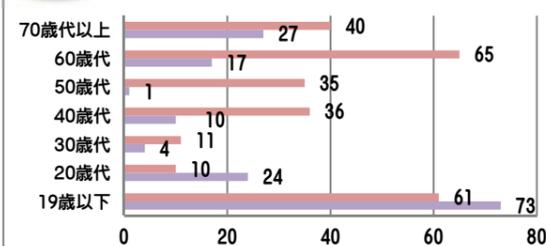
この施設に望むものは



女性センターへ「講座やイベントの充実」を望まれている方が多いようです。魅力ある講座を計画していきます！！ご期待ください。「設備や用具の充実」も望まれています。出来る範囲で少しずつ改善していきます。利用していただいている皆様のご協力により「清掃・美観の維持」ができています。引き続きご協力をお願いします。

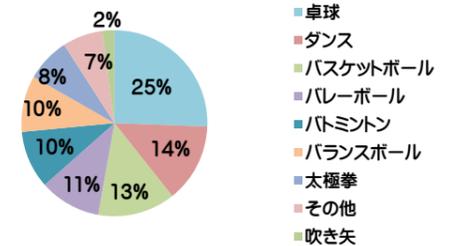
鮎川体育館

男女年代別利用状況



利用者の年代は、19歳以下の男性の割合が一番多いです。次いで60歳代の女性が続き、幅広い年代の方にご利用いただいています。19歳以下の男性が多い要因として、学校帰りや少年団、休日の利用が多いためだと思います。さらに多くの方に利用していただけるよう努力してまいります。

何の種目で利用しましたか



鮎川体育館は、多くの種目で利用されています。アンケートにこんな声がありました。ご紹介いたします。「待合室もあり勉強もできて、とても使いやすい体育館です。毎日遅くまで有難うございます。おかげさまでバトミントンの全国大会に行けることになりました。」とのこと。頑張ってくださいですね。応援しています。オリンピック目指して頑張れ！！

講座のご案内

♪託児無料♪



自分を活かして働こう！（全2回） ～私という名のキャリアデザイン～

- 日程：3月7日、14日（土）午前10時～正午
- 講師：有澤 朱美氏（キャリアコンサルタント）
- 内容：企業が求めている人材像などの講話や自己分析を通して、自分の適性や能力を活かしたライフプランを考える
- 参加費：1,000円（材料費込）



男女共同参画セミナー 「平塚らいてうの軌跡 —『青鞥』を中心に—

- 日程：3月7日（土）
午後1時30分～3時30分
- 講師：岩淵 宏子氏（日本女子大学名誉教授）
- 内容：女性の地位向上に力をつくした平塚らいてうにスポットをあて、当時の女性たちや歴史的背景について学ぶ
- 参加費：100円 ●受付：随時



団体登録について

女性センターや鮎川体育館を利用されるグループは、年度ごとに「団体の概要届」の提出が必要となります。お早目に登録をお願いします。

概要届はセンター受付で配布しており、登録には団体の会則や会員名簿が必要です。なお、登録に時間がかかる場合もあります。ご理解ご協力をお願いいたします。

ベビーベッド貸出事業

- ◆使用料 1ヵ月 800円
- ◆貸出期間 6ヵ月
- ◆対象 生後1才くらいまでのお子様
日立市内在住者およびその近郊の方
- ◆予約 月～金曜日 午前9時～午後9時
土・日・祝日 午前9時～午後5時
(12/29～1/3は除く)
- ◆貸出及び返却 土曜日 午前9時～正午(厳守)



こどものへや

女性センター2階の「こどものへや」は、有料の託児サービスをしていない時には、自由に遊ぶことができます。滑り台やおもちゃがありますので、是非ご利用ください。

1階受付で声をかけてください。

<貸出時間> 午前9時～午後5時

みんなて使うスペースです。片付けとお掃除にご協力ください。



女性生活相談

※秘密は厳守します
※女性相談員が対応します

TEL 0294-35-2215

<相談時間> 月～金、第2・4土曜日
午前10時～12時/午後1時～4時
女性の生活全般にわたる相談を受け付けます。

ミニギャラリーについて

女性センター1階のミニギャラリーでは、グループや個人での作品展示ができます。ぜひ、ご利用ください。
詳しくは、受付でお問い合わせください。

●発行/日立市らぼーる協会(日立市女性センター内)

〒316-0036 日立市鮎川町1-1-10 Tel36-0554・Fax38-2460

ホームページ <http://www.rapporthitachi.jp/> ツイッター @rapport_hitachi